

東建パブリニュース

平成28年11月2日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成28年10月27日 日刊木材新聞 P. 4

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建コーポレーション(名古屋市長)は、名古屋市中区栄3丁目(通称百メーター道路)に面した好立地に建設する「栄タワーヒルズ」着工

東建コーポレーション(名古屋市長)は、名古屋市中区栄3丁目(通称百メーター道路)に面した好立地に建設する「栄タワーヒルズ」着工

東建コーポレーション(名古屋市長)は、名古屋市中区栄3丁目(通称百メーター道路)に面した好立地に建設する「栄タワーヒルズ」着工

総工費200億円

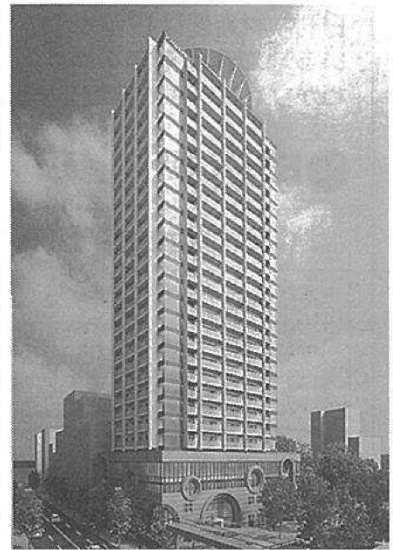
「栄タワーヒルズ」着工

東建コーポレーション

東建コーポレーション(名古屋市長)は、名古屋市中区栄3丁目(通称百メーター道路)に面した好立地に建設する「栄タワーヒルズ」着工

「栄タワーヒルズ」の建設工事に着手し、さきごろ地鎮祭と施設概要説明会を行った。土地代等を含めた総工費は約200億円で、完成は2019年2月末の予定。1~5階には東建グループ各社やショールーム等を集約し、第2本社ビルとしての機能を持たせる。

栄タワーヒルズは、名古屋市中区栄3丁目の若宮大通り(通称百メーター道路)に面した好立地に建設するもので、敷地3102平方メートルに地上28階建ての地下1階のRC造及びS造の大型ビル(建築面積1970平方メートル、延べ床面積2万6866平方メートル)となる。5~27階はホテル型高級賃貸マンション(全156戸)で、入居者の希望に合わせて最高級のスイートプレミアムから標準仕様のコンパクトまで全5グレードを設定している。また、屋上には展望デッキ、5階にはフィットネスルームと屋上庭園を設け、入居者に対してはコンシェルジュ対応サービスや高度なセキュリティサービスなどを提供する。



栄タワーヒルズの完成予想図

この一方で、業容拡大で手狭になった東建本社丸の内ビルからグループ会社を、また分散していたショールーム等を新ビル1~4階に集約し、第2本社ビルとして確立させる。1階には同社仲介店であるホームメイトとグループ会社の東通トラベルが入り、3~4階のオフィスゾーンには東建コーポレーションの一部本社部門(社長室企画部、Web制作部)とグループ会社であるナストラックと東建エイジエンシーが移転する。また、2階には住設機器等を展示する大型のナストラックショールームを設置するほか、日本古来の日本刀(重要美術刀剣など)を60振り以上常時展示する「刀剣コレクションホール」を設ける。

建設スケジュールは、17年11月のモデルルーム公開、18年6月の上棟、19年2月末の完成を予定。東建コーポレーションでは先進的なデザインと合わせて、栄地区の新たなランドマークになると期待している。